

2. 香川県・高松市

1. 事業名

みんなの交通安全教室 in 香川大学 ～若い力を地域の交通安全に！～

2. 主 催

内閣府

みんなの交通安全教室 in 香川大学実行委員会

3. 事務局

(一財) 日本交通安全教育普及協会

4. 実施会場

香川大学・幸町キャンパス（香川県高松市幸町）

5. 実施日時

平成 27 年 11 月 1 日（日） 11：00～13：35

6. 参加者

香川大学学生（101名） その他一般（150名） 計 251名

7. 進行スケジュール表

時 間	内 容
9：00～11：00	関係者集合、セッティング、リハーサル、受付 等
11：00～11：20	開 会
11：20～12：35	下記3プログラムを3グループがローテーション方式で順次体験 ①シートベルト衝突・横転体験 ②自転車シミュレーター・飲酒ゴーグル体験 ③交通安全クイズ大会・DVD鑑賞
12：35～13：20	スケアードストレイト見学
13：20～13：30	アンケート記入
13：30～13：35	閉 会 講評・アンケート回収・啓発グッズ等配布

8. プログラム内容

(1) 開会行事（全体）

- ・主催者挨拶
- ・開催県挨拶
- ・日程説明・諸注意

(2) シートベルト衝突・横転体験（グループ別）

坂出自動車学校及び日本自動車連盟香川支部により、シートベルトコンビンサーを活用した衝突体験及びシートベルト横転体験車を活用した横転体験が行われた。

衝突体験については、今までに体験した参加者も多数いたようだが、横転体験については初めて体験する参加者が多く、改めてシートベルト着用の大切さを実感したようである。

(3) 自転車シミュレーター・飲酒ゴーグル体験（グループ別）

香川県交通安全協会により、自転車シミュレーターを活用した講習及び飲酒ゴーグルを活用した講習が行われた。

自転車シミュレーター体験では、参加者の代表によるシミュレーター体験を基に、その他の見学者も交えて、自転車に関する正しい交通ルール・マナーを参加者全員で再確認するとともに、危険を予測して運転することの重要性を認識した。

飲酒ゴーグル体験では、酒酔い状態を疑似体験することにより、自転車や車での飲酒運転の危険性を学んだ。

(4) 交通安全クイズ大会・DVD鑑賞（グループ別）

香川県警察本部交通企画課及び高松北警察署により、交通安全クイズ大会及びDVD鑑賞が行われた。

交通安全クイズ大会では、自転車に関する交通ルール・マナーを中心に、○×形式によるクイズが出題され、それぞれの正解の発表と補足説明を通じて、正しい交通ルール・マナーを再確認した。

DVD鑑賞では、反射材の有効性を訴求するDVDを視聴し、反射材の有効性を確認するとともに、反射材活用の大切さを学んだ。また、鑑賞後には交通安全啓発グッズ（反射材）が参加者全員に配布された。

(5) スケアードストレイト見学（全体）

香川大学学生に加えて、家族連れを含む一般の見学者が見守る中、スタントマンによる自転車を中心とした交通事故の再現等が行われた。

実施項目は、以下のとおりである。

- ①大型車による自転車巻き込み事故
- ②大型車正面の死角で起きた事故
- ③普通車と自転車の出会い頭衝突事故
- ④時速40kmの自動車が自転車に正面衝突した際の衝撃

- ⑤自転車の色々な交通ルール違反(乗車中の携帯電話使用, 傘差し運転, 二人乗り, 並進等)
- ⑥見通しの悪い交差点での車と自転車との衝突事故

参加者は、リアルな事故再現の衝撃を目の当たりにして、改めて交通事故の恐ろしさを実感するとともに、交通ルールを守ることの大切さを認識した。

(6) 閉会行事 (全体)

- ・ 講評
- ・ アンケート回収
- ・ 啓発グッズ等の配布

9. 実施体制

本事業は、地域の交通事情・交通安全教育の実情等を考慮した内容とするため、日頃、地域において交通安全教育や交通安全活動等に携わっている関係者 11 名による実行委員会を設置し、プログラムの企画と運営に当たった。

* 実行委員会開催経過

第 1 回実行委員会

期日：平成 27 年 9 月 25 日 (金) 14:00~17:00

会場：香川県社会福祉総合センター 第一研修室

協議事項：①本事業の概要説明

②イベントの名称について

③進行スケジュールについて

- ・ シートベルト衝突・横転体験
- ・ 自転車シミュレーター・飲酒ゴーグル体験
- ・ 交通安全クイズ大会・DVD鑑賞

④プログラムについて

- ・ グループ分けの方法

⑤参加者の募集方法について

- ・ 参加・体験・実践型プログラム
- ・ スケアードストレイトプログラム (一般参加)

⑥第 2 回実行委員会の日程について

第 2 回実行委員会

期日：平成 27 年 10 月 21 日 (水) 14:00~17:00

会場：香川県庁北館 305 号室

協議事項：①進行スケジュールについて

②プログラムの進め方の確認 (体験者の選定等)

- ・ シートベルト衝突・横転体験
- ・ 自転車シミュレーター・飲酒ゴーグル体験

- ・交通安全クイズ大会・DVD鑑賞
- ③役割分担及び準備物の確認
- ④参加者の募集方法について
 - ・スケアードストレイトプログラム（一般参加）
- ⑤第3回実行委員会（事後）の日程について

第3回実行委員会（事後）

期日：平成27年12月8日（火） 15：30～16：30

会場：香川県庁北館 306号室

協議事項：①参加者アンケート結果について

- ②各プログラムについての評価・感想
- ③実施体制（実行委員会）についての評価・感想
 - ・委員会の委員構成・人数について
 - ・委員会の開催時期・回数・場所について
 - ・委員会の役割について
 - ・課題等について
- ④事業全体についての評価・感想

10. 実行委員会総括（事務局まとめ）

- ・行事全体に対する評価は概ね良好で、個別のプログラムでは、衝撃的な交通事故を再現したスケアードストレイトに対して「大変良かった」と積極的に評価する声が多かった。
- ・参加大学生の募集及び会場の提供等で協力を得た香川大学からは「大学単独では難しかった体験講習が実施できて大変良かった」と評価する声とともに、「今後、もう少し講習の機会を増やすことはできないか」という要望が出された。

これに対して、警察や市指導員等による出前型講習会の実施を検討することとし、大学において若者向け交通安全啓発資料を配布することが了承された。

今回の事業を契機に、地域の関係機関・団体等の連携・協力関係がより一層深まることが期待される。